

平成 22 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 川島 敦
(コード番号：4321 東証一部)
問い合わせ先 取締役経営企画担当 吉川泰司
電 話 番 号 (03) 3519-2530

コミットメント型劣後タームローン契約の締結について

当社は平成 22 年 9 月 30 日付で、株式会社日本政策投資銀行が運営する UDS コーポレート・メザニン 3 号投資事業有限責任組合との間で 10 億円のコミットメント型劣後タームローン契約を下記の通り締結いたしましたのでお知らせします。

記

1. 金 額 1,000,000,000 円
2. 期 間 平成 22 年 9 月 30 日～平成 25 年 6 月 28 日
3. 貸 付 人 UDS コーポレート・メザニン 3 号投資事業有限責任組合
4. 貸 付 形 態 コミットメント型劣後タームローン
注：一定期間内に契約金額を上限とした長期借入が可能な契約。但し、返済した金額の再借入は出来ません。本契約に基づく借入の返済は、一定条件の下、取引金融機関等に対する債務の弁済に劣後します。
5. 担 保 ・ 保 証 無担保・無保証
6. 概 要 等 当社では急激な事業環境の変化に柔軟に対応すべく、受託資産残高の成長、バランスシートのスリム化、安定的な収益構造の構築を柱とした中期経営計画の方針に沿って諸施策を着実に実行してきております。その一環として、平成 22 年 8 月には、公募増資及び第三者割当増資による約 151 億円の資本調達を実行し、財務体質の一層の強化と戦略的投資資金の調達を実現することができました。

これらの着実な体質強化の流れを受け、この度、当社では中期経営計画の更なる進展を図るため、新たに株式会社日本政策投資銀行が運営する UDS コーポレート・メザニン 3 号投資事業有限責任組合との間で、借入期間最長約 2 年 9 カ月の無担保ローンを調達できるファシリティを設けることに合意いたしました。これは不動産エクイティ出資等に活用するものであり、機動性の高い長期安定的な資金を獲得することにより、当社の財務柔軟性を維持しながら戦略的な投資能力をさらに高めていくためのものです。

当社では、上記組合を通じて、本件により株式会社日本政策投資銀行と新規の取引を開始することになりますが、今後も同行ならびに他の親密金融機関からの当社ビジネスへの理解と協力を得ながら、様々な施策により財務体質のさらなる強化と安定的な収益の成長を図っていき、不動産アセットマネジメント業界における当社のポジションを一層強固なものとしていく所存です。

以 上

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されており、その性質上、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。